



大小だより



学校の教育目標

◎自ら学びよく考える子 ○豊かな心と 丈夫な体をもつ子 ○島を愛し 世界を理解する子

～生きる力を育てるために～ (ご家庭との連携) ②

子供が失敗したときこそ、褒めること

校 長 高木 孝裕

冷たい風が、肌をさす季節となりました。つわぶきの黄色い花が心を和ませてくれています。遠泳、連合音楽会、運動会、移動教室、持久走記録会等、たくさんの行事があった二学期が終わろうとしています。子供たちそれぞれが自分の目標を決め、チャレンジを続けた二学期でした。子供たちは、大きな成果をあげ、生きるための力を付け、各々の成長を実感することができました。



子供が失敗した時、どんな言葉をかけていますか。「ダメね」「情けないなあ」こんな言葉をかけていませんか。失敗の悔しさを一番感じているのは子供です。大人が言わずとも、子供は「力不足」に気付いています。そういうとき、追い打ちをかけるように「ダメね。情けない。」というマイナスの言葉をかけると、余計に落ち込んでしまいます。場合によっては、行動しようとする勇気もなくなるでしょう。子供の成長が停滞するのは、大人からの「心に突き刺さる一言」が原因ということもあります。では、どういう言葉をかければいいのか。失敗したときこそ、褒めてあげてください。失敗したというのにどこを褒めればいいのか、と思うでしょう。何を褒めるかというと、挑戦をしたことです。努力して頑張ったという、それだけで褒めるに値することなのです。「よく頑張ったね。えらい。」この言葉が効きます。頑張ることができたから、えらいことです。失敗しても、行動したことを評価できます。子供は、良い結果を出さなければ褒められないと分かったら、挑戦することをためらうようになってしまいます。自分はよい結果を出せないかもしれないという不安がまさって、「私には無理。できない。」と挑戦をやめるようになっていきます。失敗したときほど褒めれば、子供は失敗から立ち直りやすくなり、停滞することなく成長を続けます。大賀郷小学校では、「失敗してもいいんだよ。」と挑戦することを大いに奨励しています。子供たちに失敗から学び、成功へと導いていく経験をたくさんさせたいです。子供たちに教職員・保護者・地域の皆さんが、挑戦したことを褒めて、褒めて、そして子供たちと一緒に喜びあっていきましょう。



今学期も保護者・地域の皆様の温かい応援のおかげで、子供たちをより輝かせる教育活動ができました。教職員一同、心より感謝申し上げます。令和7年も大賀郷小学校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。皆様、良いお年をお迎えください。

お子様と一緒に読んでください。

冬休みの過ごし方 ～楽しい冬休みを過ごすために～

- 新年の目標を決めましょう。
- お金の使い方を考えましょう。
- 「どこへ」「だれと」「何をしに」「何時に帰るのか」を、お家の人にはっきり伝えてから出かけましょう。
- 早起き早寝を心掛け、規則正しい生活をしましょう。
- 毎日時間を決めて計画的に学習し、学習習慣を身に付けましょう。
- 交通ルールを守り、事故に遭わないように気を付けましょう。
- ゲームやインターネットなどは家の人と相談し、ルールを守り、時間を決めてやりましょう。
- 手洗い・換気・咳エチケットを心掛け、感染症の予防に努めましょう。



12月末から1月前半の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日
			冬季休業日始			閉庁日
30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日
閉庁日	大晦日 閉庁日	元日 閉庁日				
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
	冬季休業日終	始業式 特別時程 4時間授業	給食始 安全指導 席書会	発育測定(1.2.3年) 縦割り班活動		

3学期の始業式

1月8日(水) 登校時間は通常どおりです。
特別時程 下校時刻 12時10分頃



【持ち物】あゆみ(「家庭から」「ふりかえり」への記入をお願いします。) うわばき 防災頭巾
冬休みの課題 連絡帳 筆記用具 ぞうきん

席書会の準備

※その他、担任から持ってくるように言われたもの。